

前略

ひまわり畑を
見ると
思い出します

きままたわわ
マナナ

琴義弓介
KOTOYOSHI YUMISUKE

私達
自然の
一部

このカラダ
大地と
空と海から
借りたもの

だから感謝
大切に使う
最期に返す

君が教えてくれた事

はじめての日の事

さあ
コウ君
入って

ここが
私の
オフィスよ

へーっここが
ななせ
七瀬伯母さんの…
普通のマンション
なんだね

それにしても
助っ人に
来てくれて
ありがとうわ

ここ
女性だから
男手があると
何かと助かるし…

便利屋って
実務は外
だからね

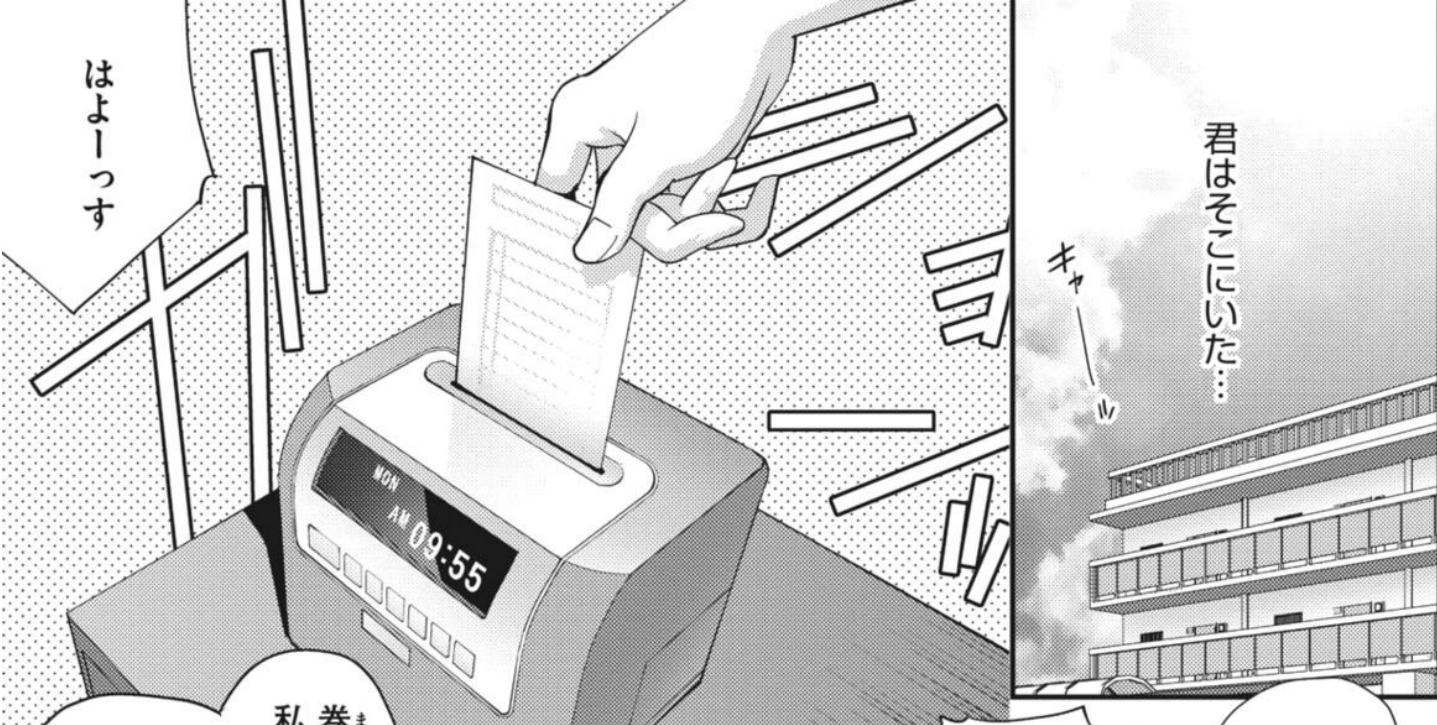
あら
マナナ
おはよ…

…え…

アナタのお願い
何でも来ちゃいます♡

ままわ きたわ マナナ

第1話 「炎天下パイナップル」



君はそこにいた…

キャー

はよーっす



おはよう
リンネ

おっ例の
新入りか！

ヨル！

しもっす

まきた
巻田コウ君
私の甥っ子

この子は
平塚リンネ
お掃除の
スペシャリストよ



ん？
マナは
どうした

ぐんにやリ

あ…
大した事ない
んだけど…

ゴニョ
ゴニョ

ぶはっ！

会社で
オナってたの
新入りに
見られて
凹むとか！

完全に
自業自得
やん！！

うっ
うるさい
ダヨ！

おクチで掃除
してやろっか？
3千円で♪

いやあ
残念ながら
顔しか見れ
なかったですし

じゃあお前
チンポ
バッキバキ
だべ

ふーん…

なんつだ！
だってよ
マナナ

ギリギリ
セーフね

セーフ
なのかなあ

うー…

オケ！

マナナ
もう気に
しない！！





あの夏までは
まるで
誰かの人生を
生きている
みたいだった

みー…

おやおや
可愛い
便利屋さん
なこと

いくつだい？

み

み



あ…19歳っす

私18
でも彼より
センパイ

若いのに
偉いねえ

じゃあ
暑い中大変
だろうけれど

畑の
草むしり
お願いするよ

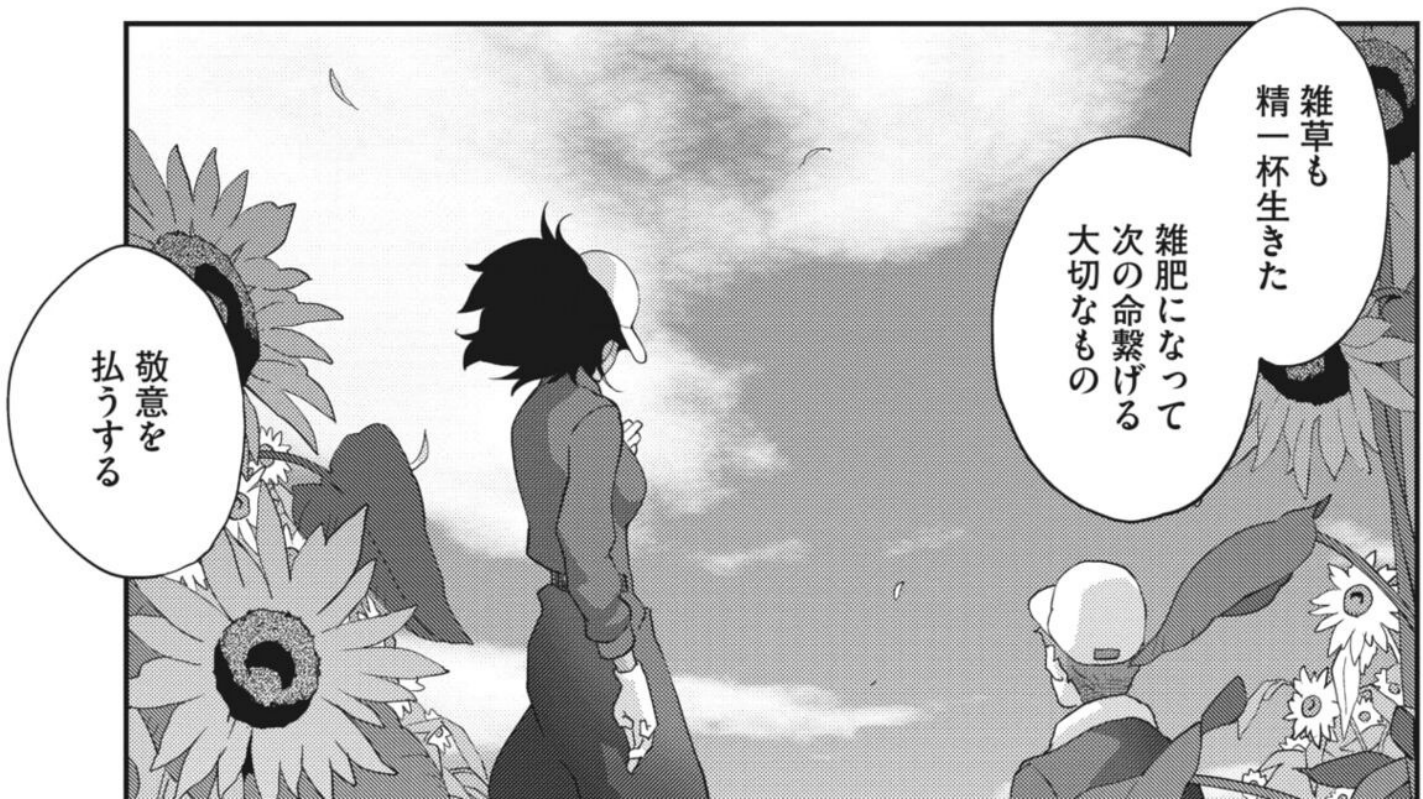
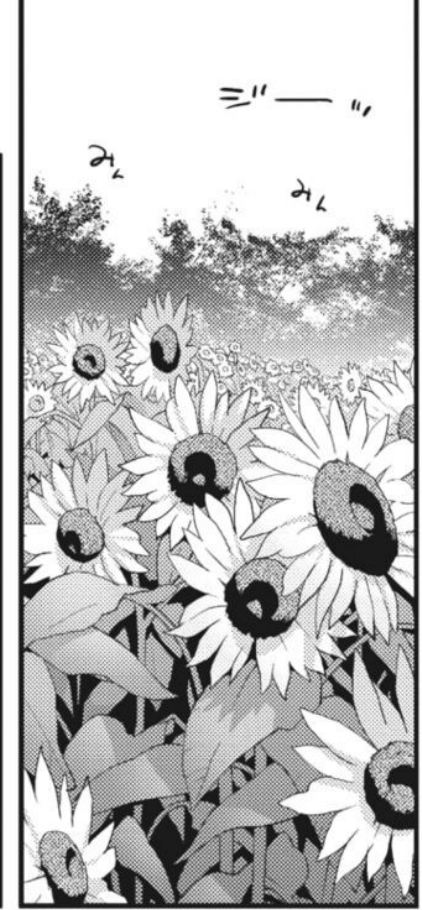
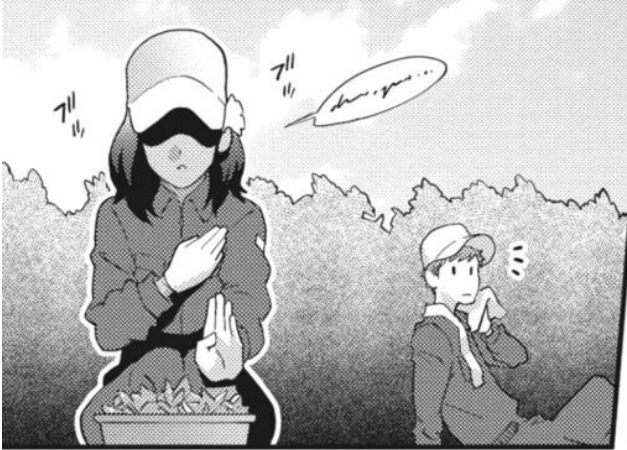
はいっ

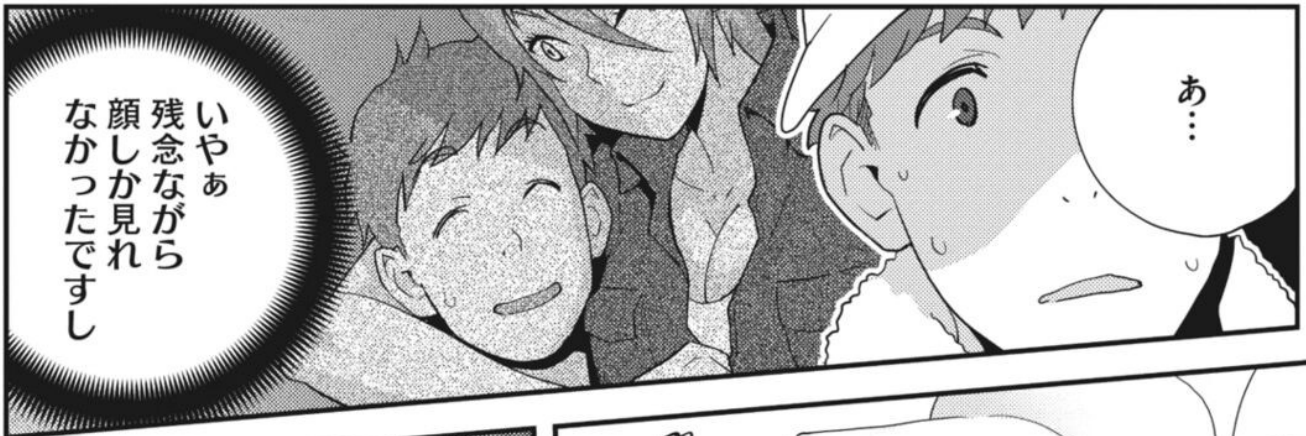
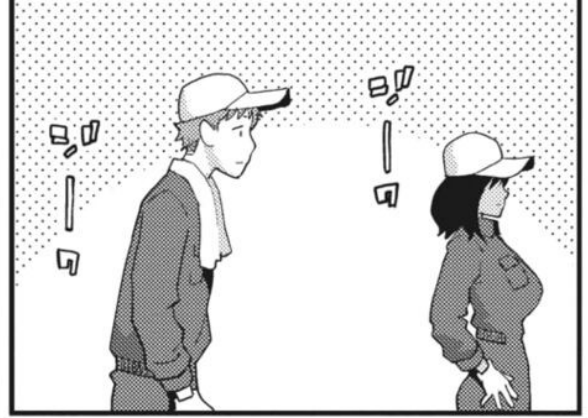
そう
それで良い

お前
覚える
早い！

よかった
足引つ張ら
なくて

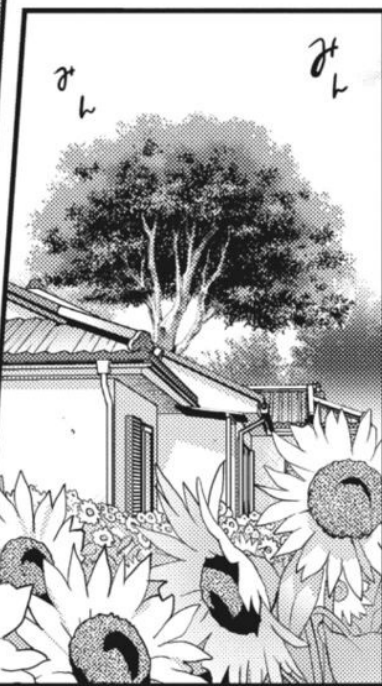
…









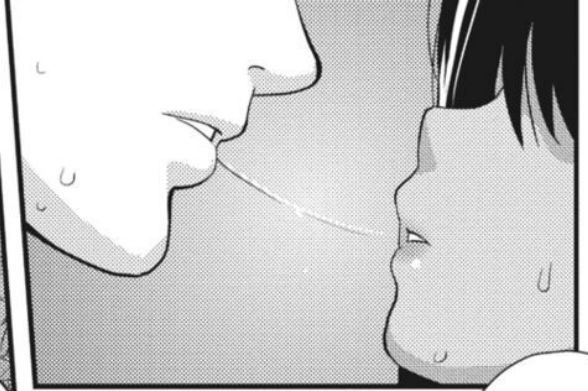




休憩時間
15分ダヨ

…わかった

さっさと
する！



ほ…
本当に
良いの？



わあ…

…ジ…
ジロジロ見る
恥ずかしい…



あ…
先っちょ
ダメ…



んっ…



じゃあ…
触るよ

あ…



ここ弱いのか？
マナナ

あああつ

しつこい
ダメ♡

時間ない…
時間ない…
ハア…ン♡

じゃ
横になって

ん…



すご…もう
びしょびしょに
なってる

だ…だって
朝イク前に
見つかつた
ダカラ…







私だって
負けてない
だから！

くう…

こつちは
元気だね
コウ♡

そこ弱いの
知ってて
ズルイっ

あ…そこ
ダメ…ダメ

あああ♡

俺も…

南国の果実
のような
たわやかな胸を
弾ませながら

は…あつ
イイ…♡

イイよ
♡
コウ♡

もっと…♡

まるで
無邪気に遊ぶ
子供のようだった

あ…
あ…
あ…

そ…
そろそろ
来て…

中に出す
大丈夫
だから

気が付けば
自分も…

あつあつあつ
ま…まだ？

休憩時間
終わるタヨ

あああああ♡

本能に任せて
腰を振っていた

このお話は…バイト先で知り合った留学生の自由さに惹かれる主人公。彼女の存在が彼の気持ちに変化をもたらすのだった。

重ね合うほどに想いは深くなる。

都営新宿線
Shinjuku Line
出口 A3 →
1 銀座 秋葉方面
for Ginza, Akihabara
5
← A1 A2 ↑

…遅っせえな
あいつら

いや
間違いなく
大だろコレ

あははっ
やだもう

トイレ
混んでるの
かしらね

きままたわわ
マナナ

kimamatawawamanana

第2話 ぶちまけアフター5

琴義弓介
KOTOYOSHI YUMISUKE





ホラ
コウの精子
こんなに
出て来る...



相変わらず
いつでも君は
気ままに
誘ってくる

しかし
どうやら
オトコとして
及第点は
貰えたようだ

まだ僕は
その位しか
考えてなかった



今日は
ビル清掃の
大仕事よ

...なんだよ
マナナ

腕鳴るの
聞きたい

さてじゃあ
本日もお仕事
お願いします

日本語
ムズカシイっ

お願い
します！

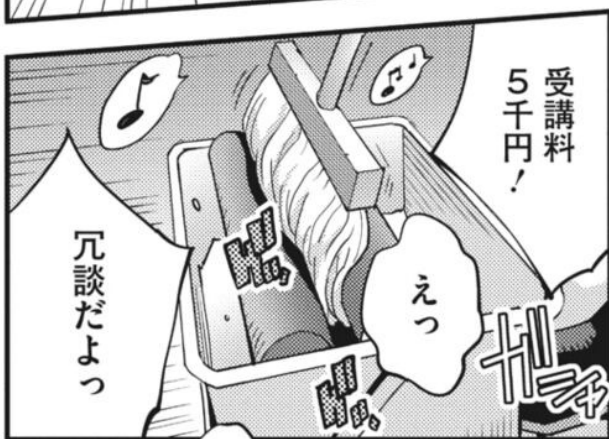
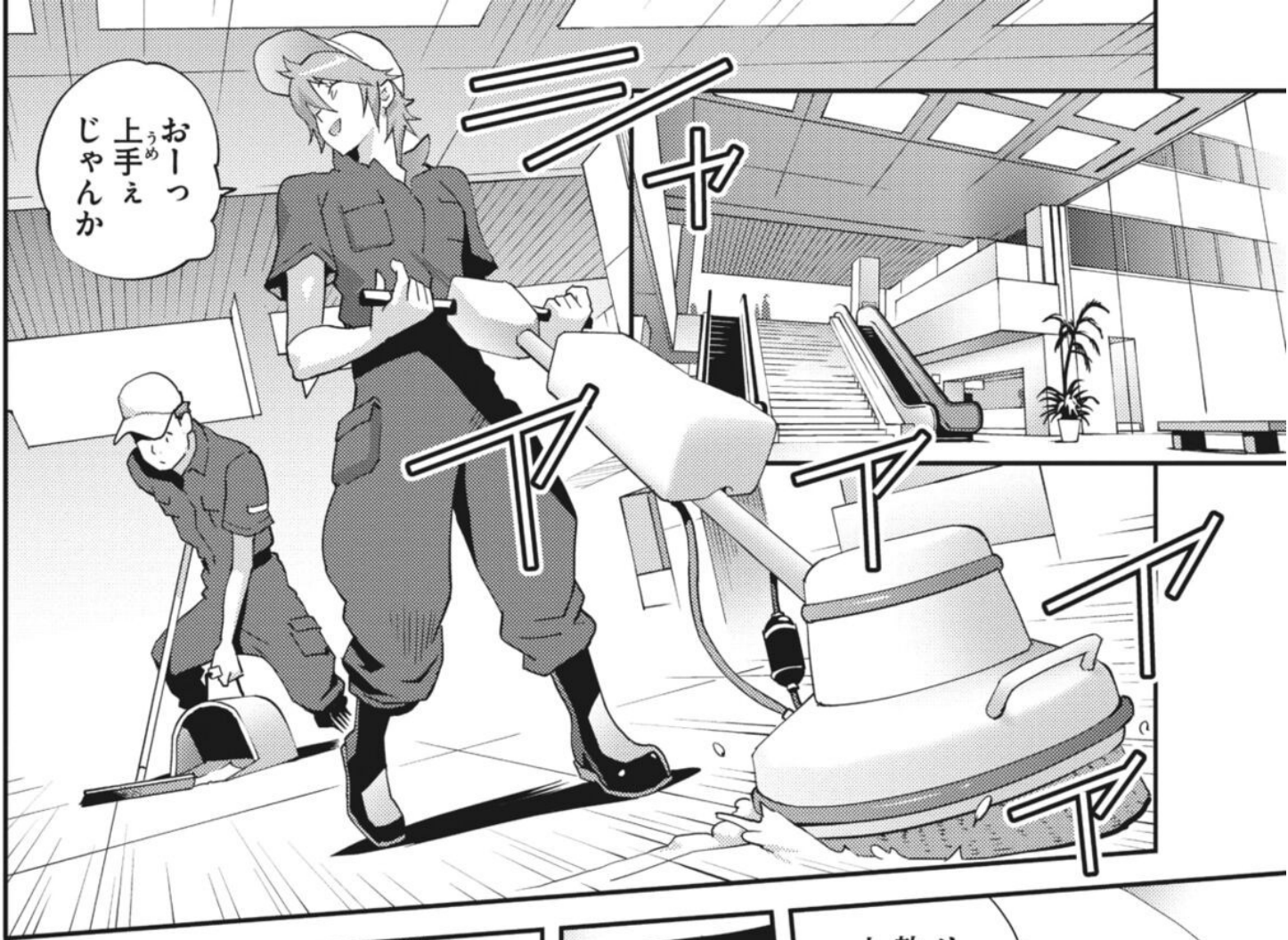
ものの
例えだよ！

慣用表現だね

フル

腕が鳴る
ぜ！っ







ワックス
塗り替えると
見違えますね

立ち入り禁止の
看板
この辺で良い？

リンネさん…
仕事に誇りを持って
いるんだな

おーっ

だろお？

こうやって
仕上がり
を眺めるの
が至福の時
なんよ

少し苦手な
タイプだけど
職人気質なの
好感持てる

向こうも
ヨロシク
OK

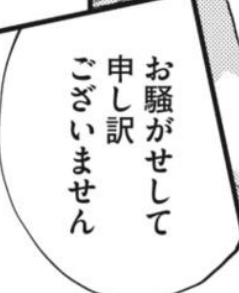
じゃあ
ここはアタシが
見てるから
お前ら休憩…

あつ
すみません
今こっちは
通行禁止でして

只今
清掃中です

は？
まだ
出来て
ないの？

使え
なー







…そんな事
ないですよ

リンネさんは
唯一無二の
姐御みたいな
存在ですから

姐御…ねえ

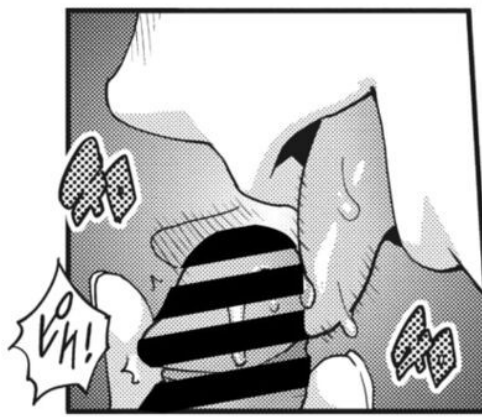
ギリギリ
避けたな

まあ良いや
ここで
済ませとくか

…え？

チンポは普通に
付いてんだよな？

これは礼だから
気にせず受け取んな



むふん…♡

え…ちよ…
リンネさん…







きまたわわマナナ



どうしよう…
ここまで来て
拒否したら
恥かかせちゃうし

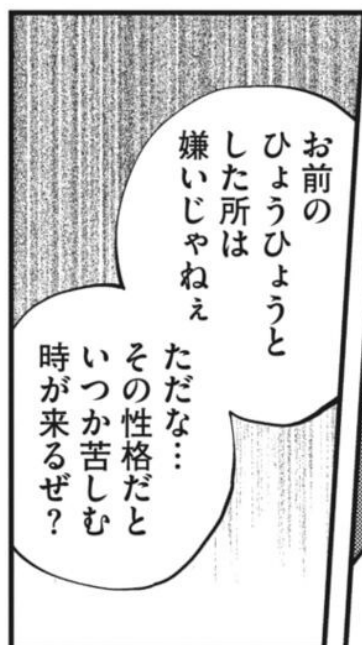
こ…
こうなったら
もう勢いで
射精しちゃうか



やっぱ
やめた

ちょっと
我慢しな

え…



お前の
ひょうひょうと
した所は
嫌いじゃねえ
ただな…
その性格だと
いつか苦しむ
時が来るぜ？



な…なんで
分かるん
すかつ

ふん…
それは
企業秘密だ



お前の事だ
変な気使って
さっさと
イクつもり
だろ？





しかし
流石のお前でも
スルー出来ない
ものってあんだろ

力いっぱい
握ってないと
指の隙間から
滑り落ちそうな
ものがよ



…あ…

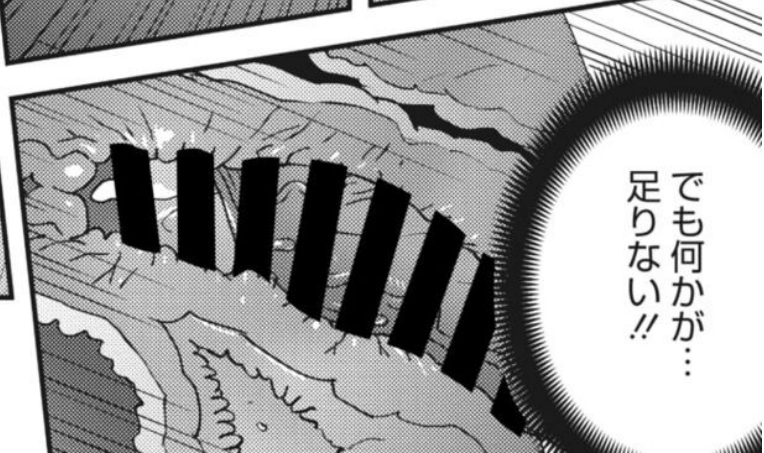


また
この胸を突き刺す
ような感覚…

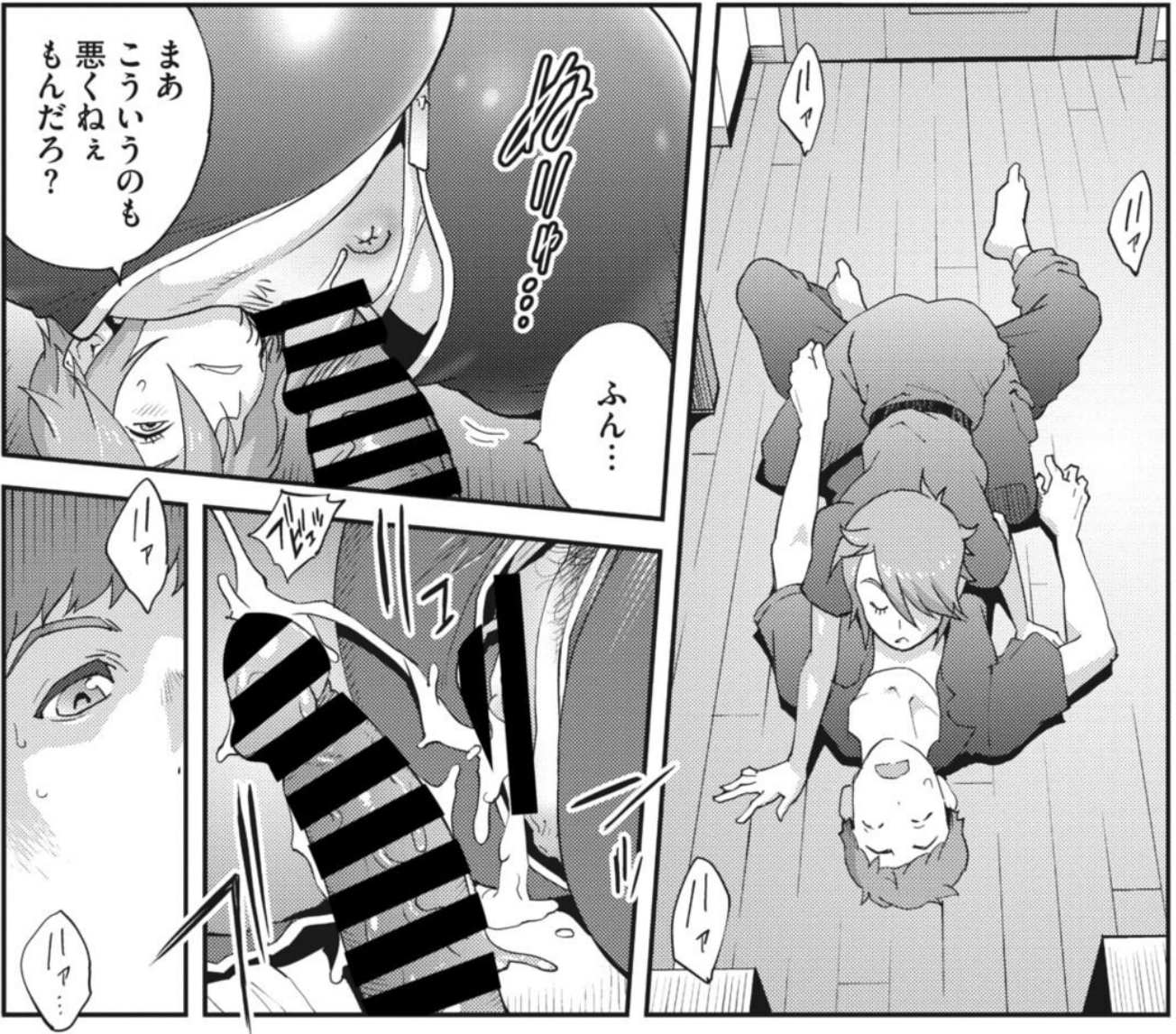


今のままで
そこそこ幸せ
だと思ってた…

なのに…
分からなく
なってきた







この気持ちを何と呼べば...

便利屋のバイトを
はじめて2週間が
経った頃

ゴンちゃん

大好物の
にゃんぷち
あるだよ

出ておいで

このお話は…バイト先で知り合った留学生の自由さに惹かれる主人公。彼女の存在が彼の気持ちに変化をもたらすのだった。

同時に
俺の気持ちも
停滞していた

依頼
されている
行方不明の
ネコ探しは
難航中…

無防備
過ぎるだろ…

ゴンっ

きままたわわマナナ / 琴義弓介

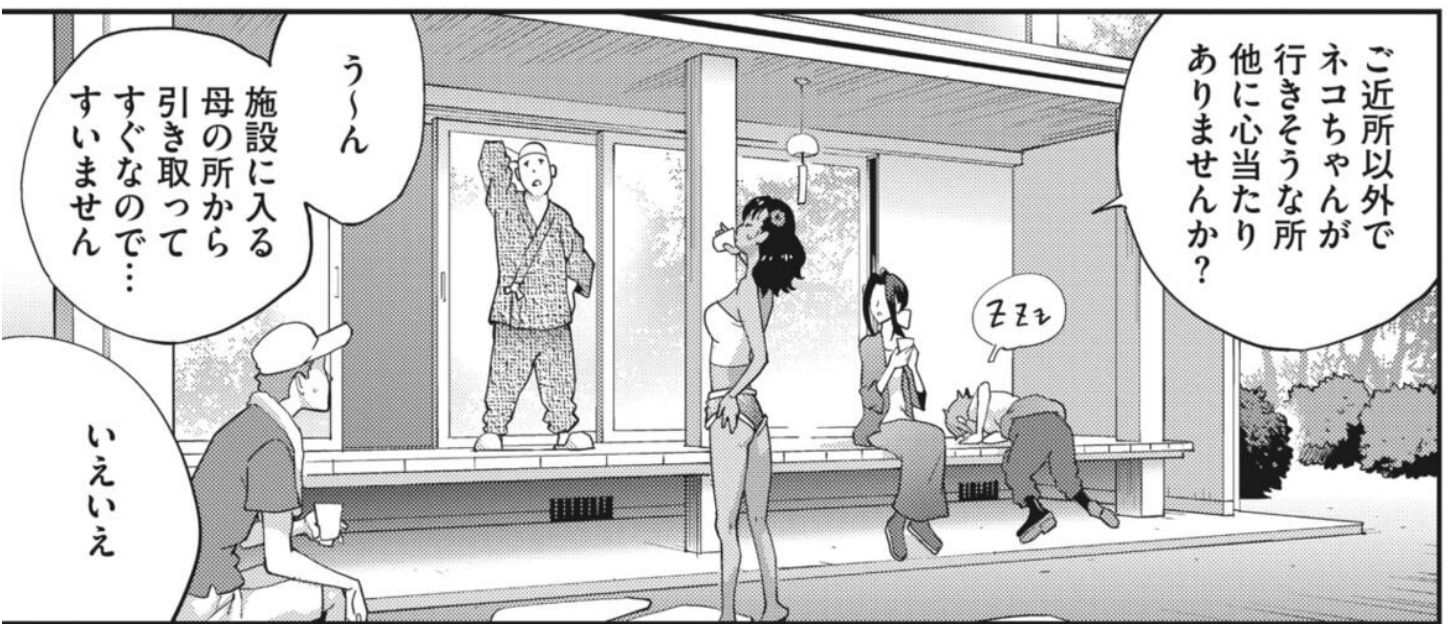
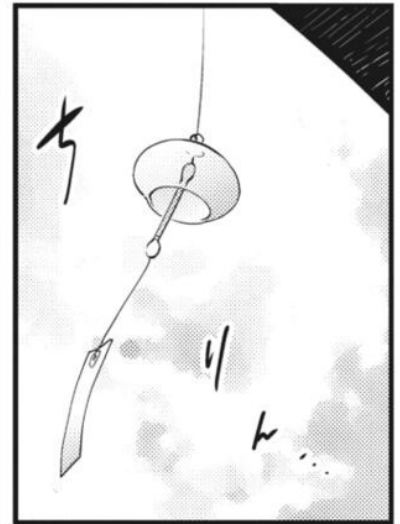
きままたわわ マナナ

kimamatavavamanana

第3話 発情期ブラックキャップ

ボクらは何を探しているのだろう。

琴義弓介
KOTOYOSHI YUMISUKE



そう：
ですか

それは
遠いですね

わーっ



うわっ
何だその
通知の量

ああ：
母からの
メール
ですね

見せろ
見せろ



ふふっ
相変わらず
心配性なのね
義姉さん

コウのママ
カホゴだな！

基本スルー
ですけどね

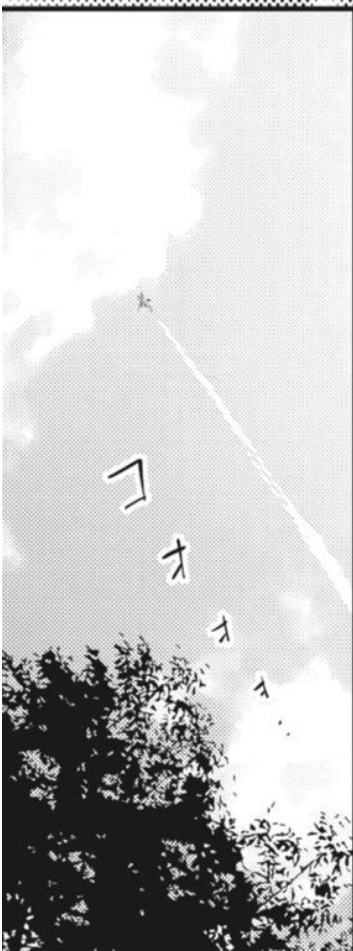
いちいち
真に受けてたら
キリないんで



こんなの
読むだけで
めんどくせー

あはは：





なるほどなあ

マナナと
肉体関係に
なっただけ
良いけれど

どうして
良いか
悩んでる
……と

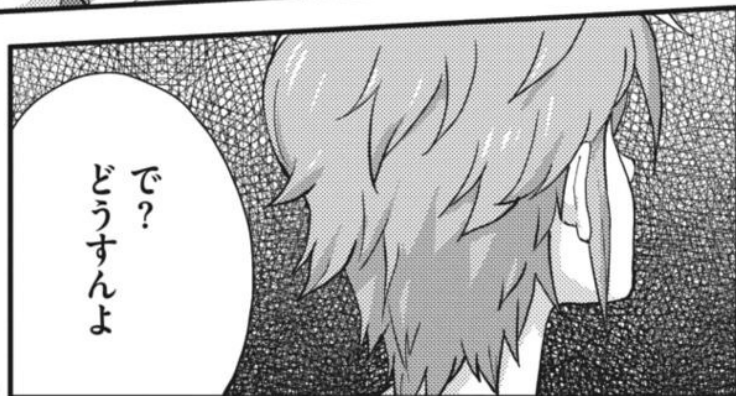
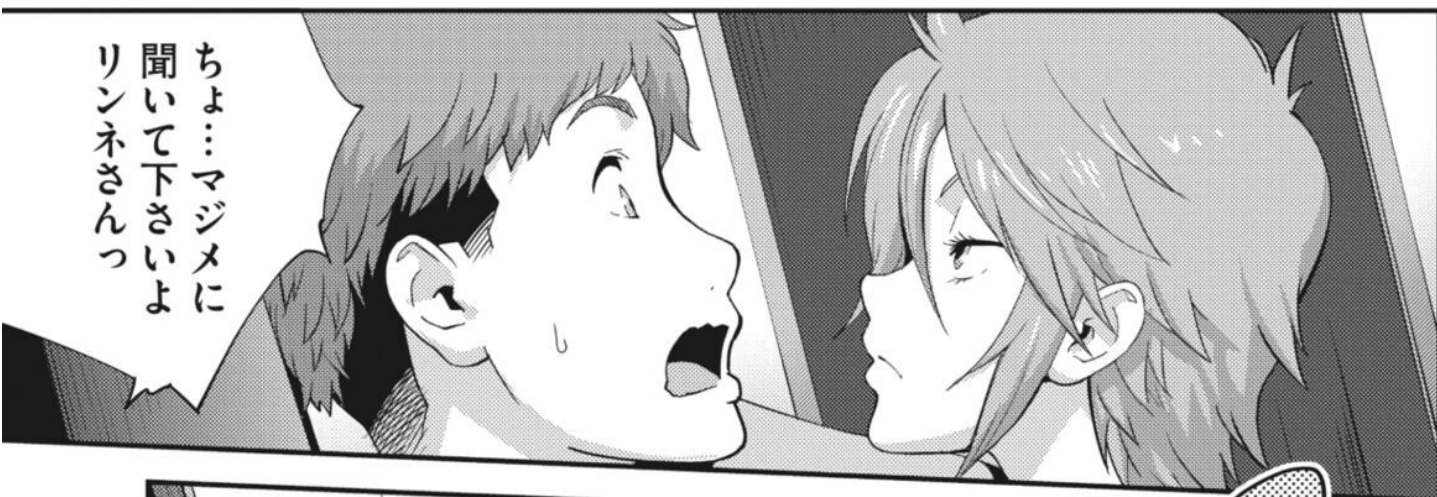
はい……

えっ
ちよい待ち

?

アタシとも
そういう関係に
なってるのに
悩まねえの？

ホラもう
カラダは反応
してるぜ





はい…
ネガティブな
要素ですよね

自分の
理性も全力で
やめておけて
言い続けてます

ですが
こんなに
他人の事を
考えるなんて
初めてで…
この気持ちを
伝えなかったら
一生後悔する
と思うんです



ガンと
ぶつかって
碎けて来い

フラれたら
アタシが
慰めて
やっからよ

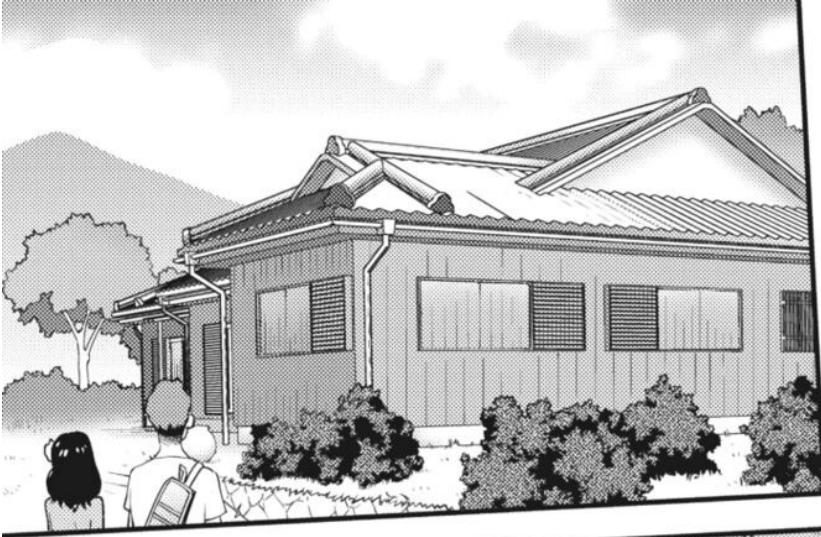
…碎ける
前提は
ちよつと…



障害があるのが
分かっていて
挑むってか…

いいじゃん！

翌日
行方不明のネコが
元々住んでいた
お宅が気になって
マナナと
行ってみる事にした



のどか
のどか♪



あそこだ



お邪魔します



ああ：
何だか
ほっとするな



ついでに
換気も頼まれたから
あっち開けてきて

わかっただよ



なんか
良い匂い
するだね

おばあちゃんの
家に行った時と
同じ香りだ

マナナも
こないだ初めて
ばあばの家に
行った

そうなんだ
さぞや
喜ばれたでしょ

…あんまり…
おばあちゃん
ママと仲悪い

ニホンから
ハワイに
移住した事
今も怒ってる

カンドウ…?
なんだって

俺とした事が
なんて
無神経な…!

なんで
思い至ら
なかった!

きっと孫が
会いに来て
嬉しかったん
じゃないの…

…いや…
で…でも

しまった…
そういえば
伯母さんの所に
ホームステイ
しているって
言ってたよな

なぐさめ
ようとして
いるか？

コウは
イイヤツ
だな

マナナ…

俺は君から
いつも
こんな風に
見えてたのか

あっ…

気が付くと
心の中の
モヤモヤは
晴れていた

分かってるだね
コウ...

んふ...

...んっ...



ああ…
それダメ♡

マナナと真剣に
付き合うべき

じっくり
じっくり
されるの
…ああ…♡

そういう
型にはめようと
していたんだ

ん…ふっ

言えばきつと
マナナを
困らせてしまう

ん…
発情しちゃっ♡

はあ…ん♡

今
この瞬間を
無駄にするな

ああ…来る

コウの
大きいのが♡

君にはいつも
気ままなままで
いて欲しい

ハ…

今度は
俺の元気を
分けてあげるよ

あ…あつ

いつもより…
深く入って
くる…だよ♡







あああつ…
ま…まだ？
もう…私…

いっ…

イツちやう
…先に…
イ…ウ…

ああああ…
そんなに
したら…

壊れ
ちやう





探しモノは結構そばにあるものです...



きままたわわマナナ

kimatatawawamanana

第4話 快汗スプラッシュウェーブ



琴義弓介
KOTOYOSHI YUMISUKE



いたいた

オーイ



2人とも
こっちよ〜

キミは
相変わらず
騒々しい位
元気で…

あっ
設営したの
あたしだぞ

クソデカ
パラソル！

そんな言葉
どこで覚えた
マナナ

ふふ…まあ
良いじゃない

その日は
皆と海に行き
ちよつとした
ミラクルが
あったよね

このお話は…バイト先で知り合った留学生の自由さに惹かれる
主人公。彼女の存在が彼の気持ちに変化をもたらすのだった。

ひとくち
デレエんだよ！

リンネ
あとは
お願いね

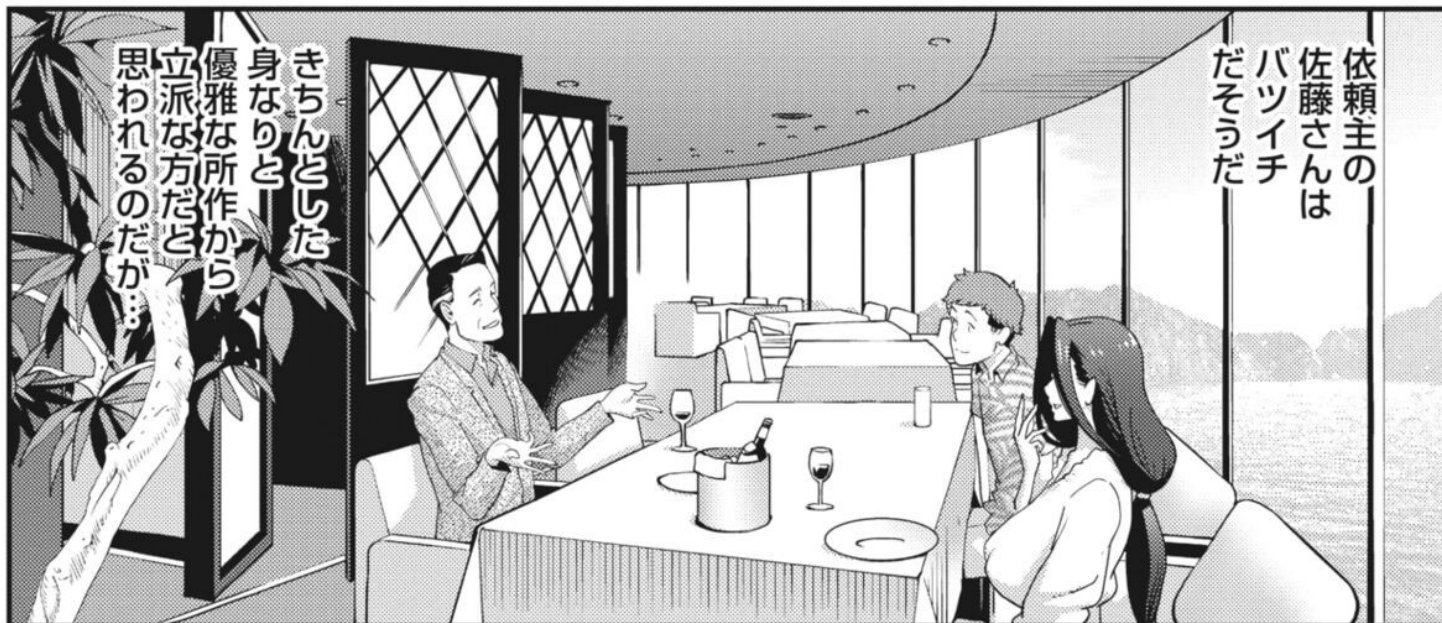
おうよ！

2人とも
仕事
がんばるだよ

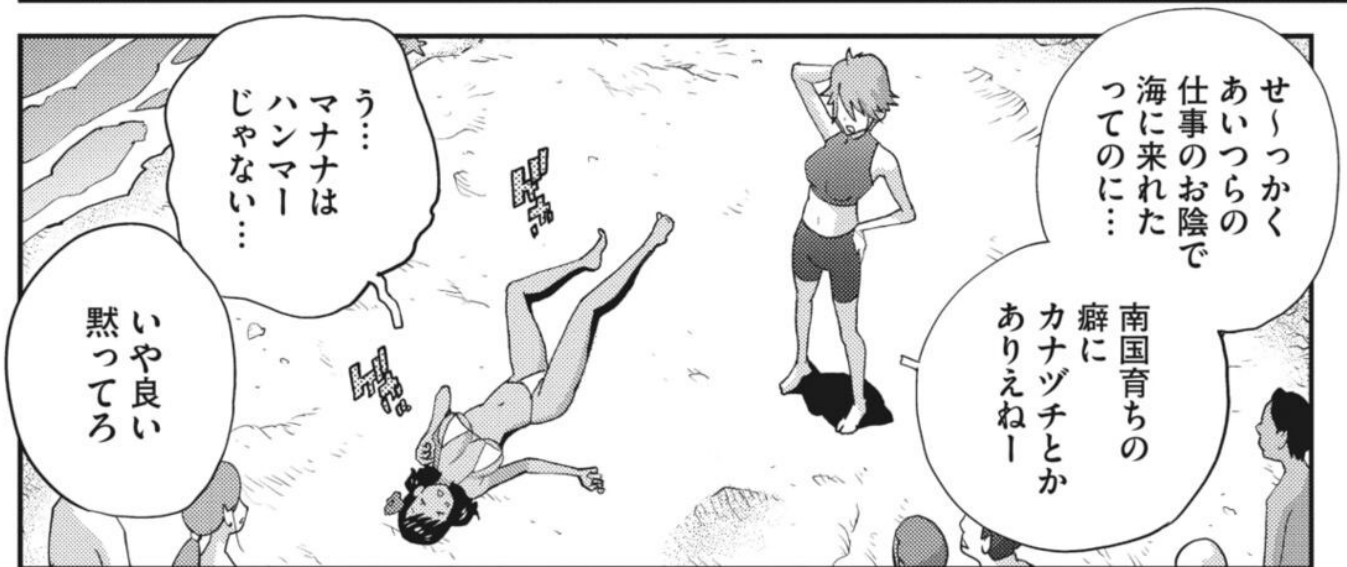
あっ
ハイ！

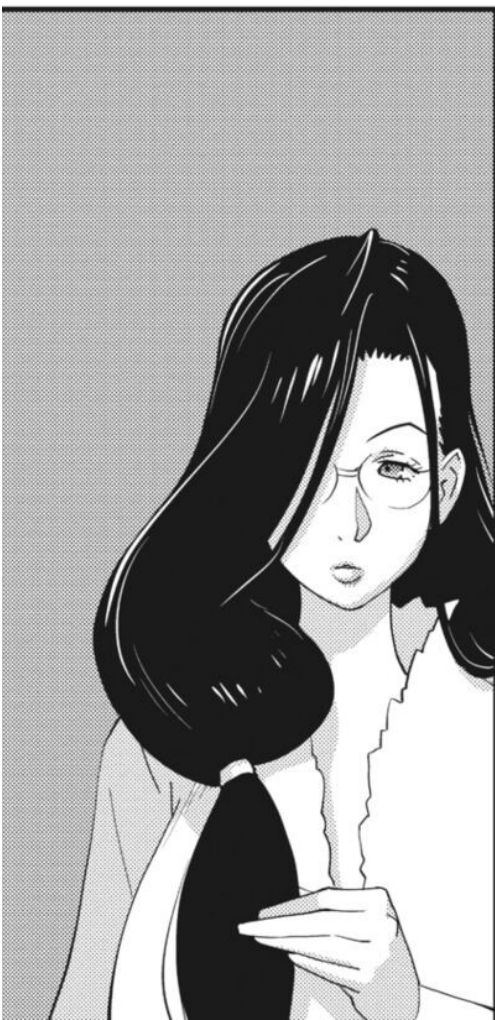
コウ君
そろそろ
時間よ

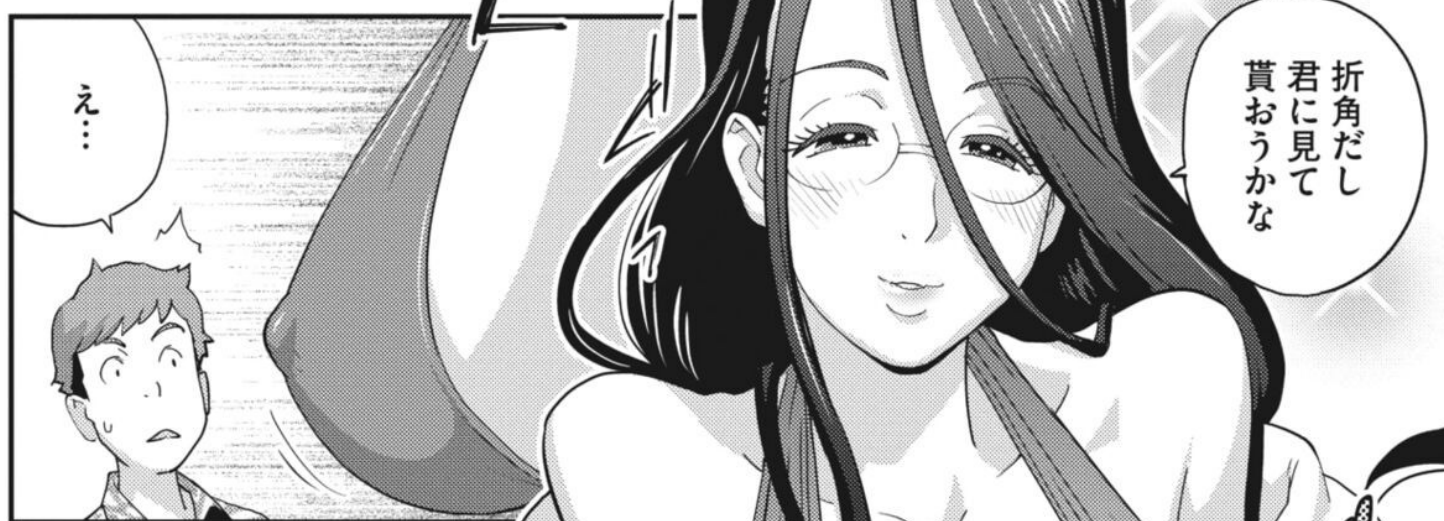
あはははは

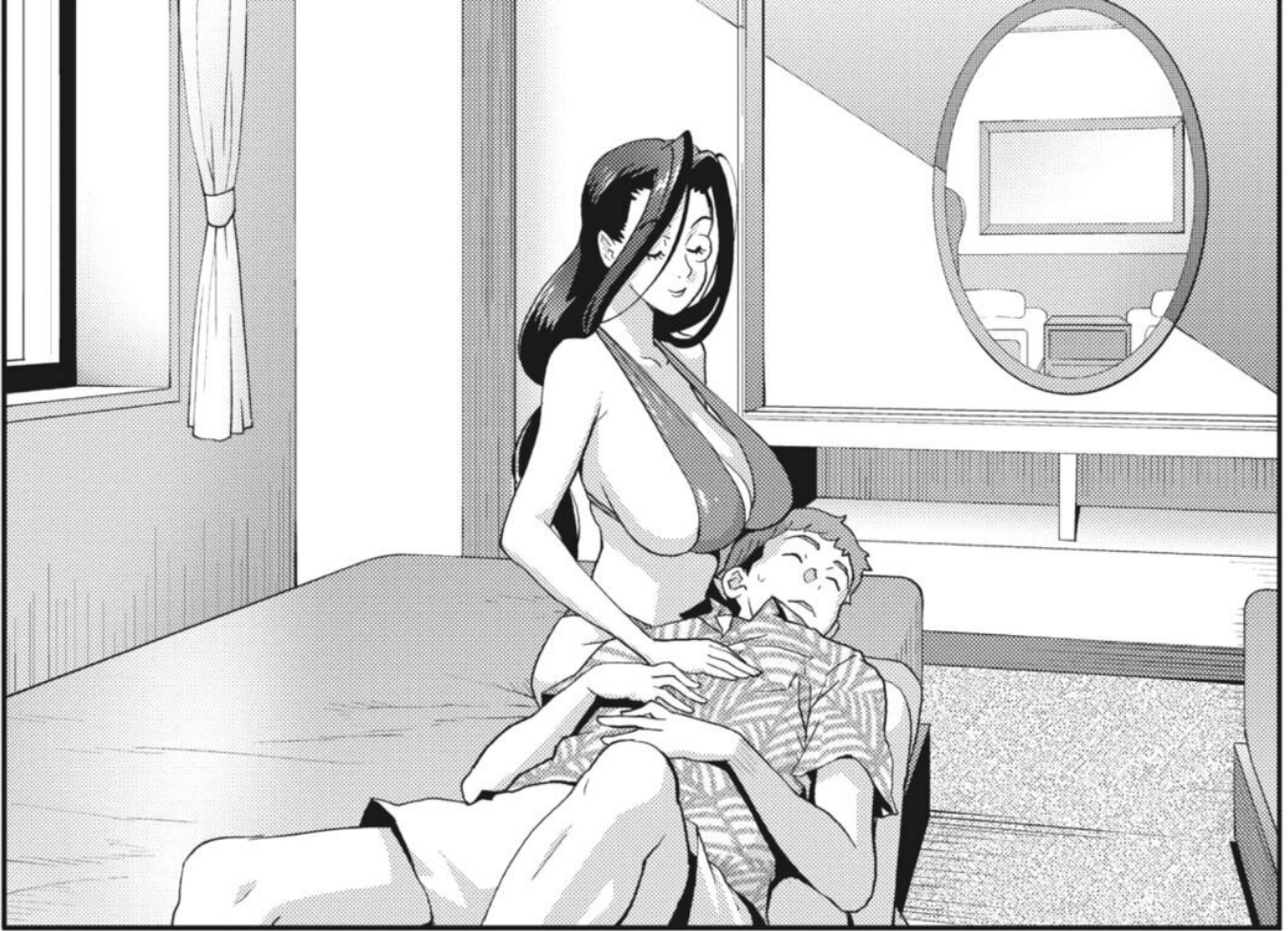












ぜ…全然
落ち着か
ないです

ほら

ちよ…
待って

そういうの
大丈夫
だから…

あはは…

それは
君がオトナに
なったからよ

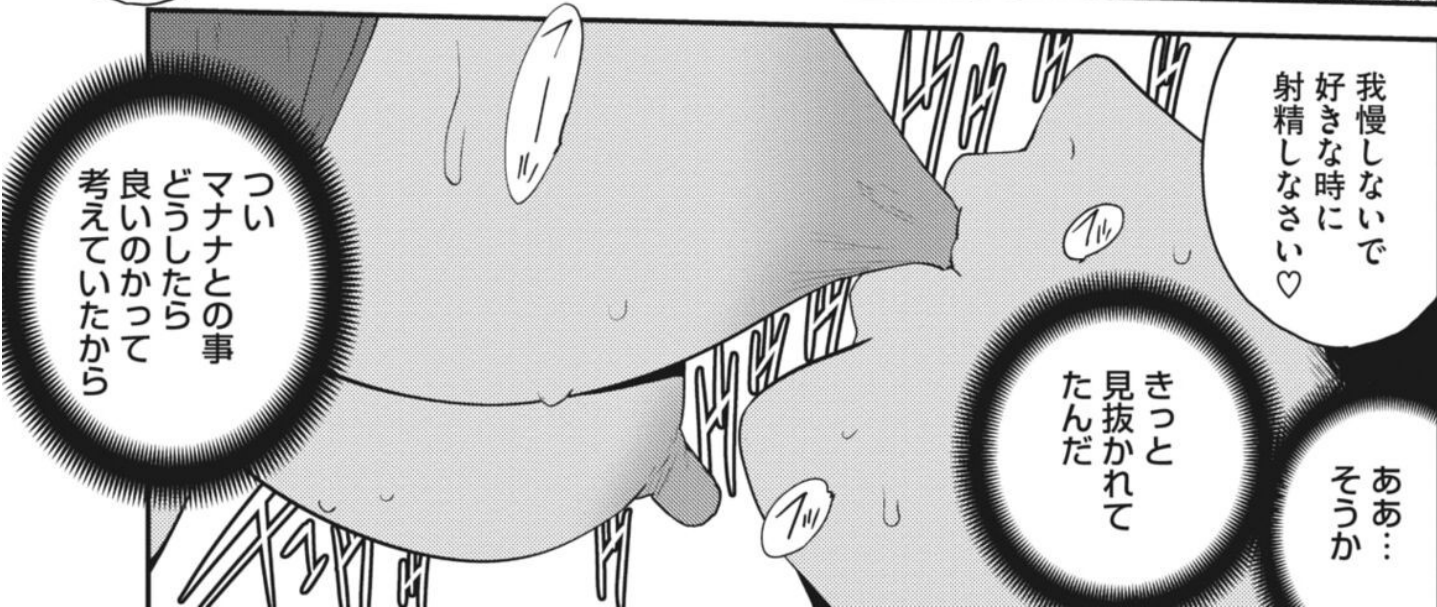
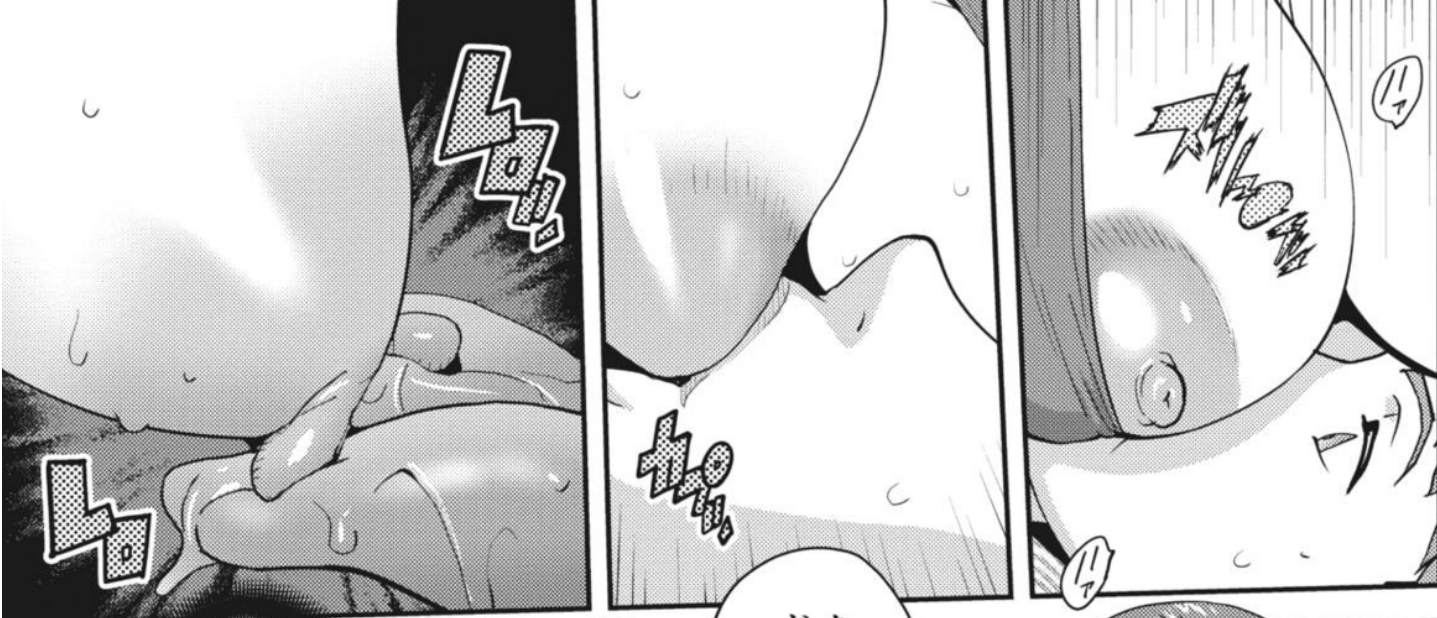
…!!

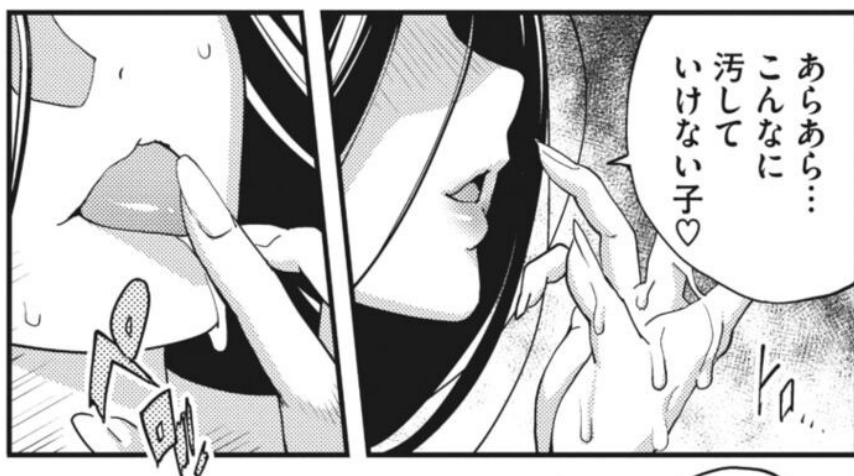
コレもう
大丈夫じゃ
ないでしょ♡

コウ君
よく働いて
くれてるから
これはご褒美♡

たまには
思い切り
甘えても
良いのよ

な…なんで
こんな時に
授乳手コキ!?





皆 どうして そんなに干渉 したがる？

誰かと 比べられたり あれこれ 先回りされたり 生きている 実感が湧かないよ

繋がって そんなに 大事？





いつの間にか
こんなに…
上手になって♡

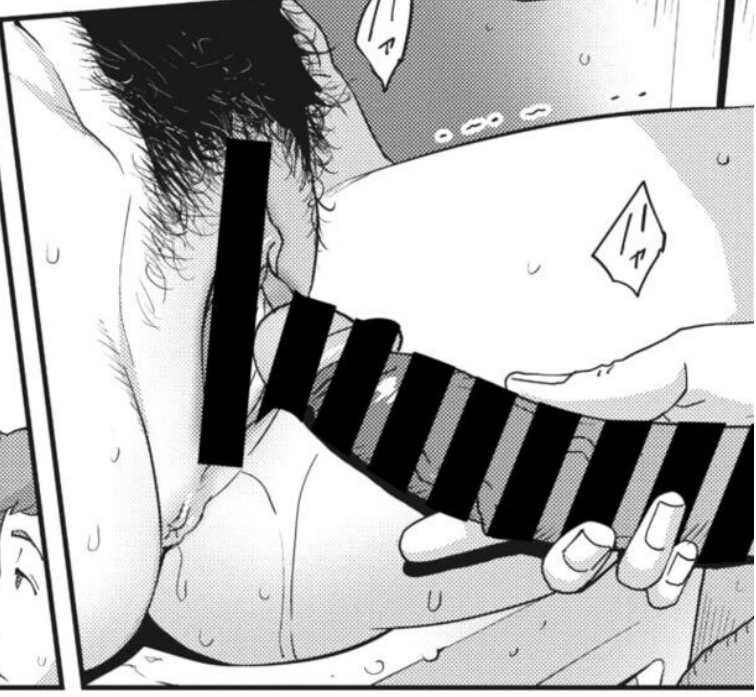
あっ…

んっ♡
ああ…あの
小さかった
コウ君が…

ふふ…
一体誰と
こんな事
練習したの
かしら？

伯母さん…

うん…





あつ

あつ

ああ…
いつきに
奥まで…

コウ君の…
さつきより
大きく
なってる♡



んっ…

んっ…

あまり
声を出すと
佐藤さん
起きちゃい
ますよ

…!!

そんなに
したら…
捲れちゃう♡



ようやく
昔のこう君に
再会した
みたい♡

つくづく
自分が
面倒臭い
性格だと
感じる

はあ…ん♡



こんな時に
マナナの
言葉を
思い出して

もう…
射精す
…よ…



「やっぱり
マナナとは
友達のまま
別れるのが
大人な判断だ」

そう
自己完結しようと
している自分に
嫌悪感を抱く



あっ♡

あっあっ…
さつきあんな
射精したのに
すごい♡

あああ
あああ♡



…ありがと…

ん

七瀬ちゃん

